



3月のほけんだより

令和4年3月1日発行
明照保育園
たんぽぽルーム

3月になり、少しずつ寒さも和らいできました。コロナ禍の中でも、たくさんの思い出いっぱいとなった1年も締めくくりの時期となりました。年度当初に比べ、心も体も大きく成長した子どもたち。新年度から新たな気持ちでスタートを切れるように、今から生活習慣をしっかりと見直しましょう。

横手市保健所管内での新型コロナウイルス感染拡大の中、感染症予防対策に取り組みながらの外遊びでの子どもたちの笑顔。その笑顔をしかりとした感染症対策で守ってあげたいですね。



耳の日



「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日と言われております。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さまの様子をよく観察しましょう。

大切な耳を守るために
気を付けたいこと！

- ・鼻をすすらず、かむ習慣を付ける
- ・鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ
- ・耳の近くで大きな声や音を出さない
- ・耳をたたかない
- ・耳掃除は綿棒で外耳道を拭き取る程度に行う



たんぽぽルームからのお知らせ

2月に入り、発熱・咳・鼻水等の風邪症状での欠席や早退が増加しました。

発熱も37.2℃～37.4℃と微熱でしたが、咳や鼻水がひどく、機嫌の悪い園児もおりました。園では体温37.5℃以上の発熱で家庭へ連絡をさせていただくことになっておりますが、横手市の現状を踏まえ、咳や鼻水がひどい場合も、集団感染の防止策として連絡させていただく事がありますので、ご了承ください。

※園では発熱時、種類の違う体温計を使用し複数測定し連絡の判断をしています。帰園後、自宅に戻ったら熱がなかったと連絡をいただくことがありますが、発熱で早退した場合は、次の日の登園は控え、できるだけご家庭で様子を見ていただきたいと思います。

引き続きの、ご協力よろしくお祈いします。

正しい体温の測り方

正しく測定するための注意点

体温は、動いた後や食事の後、また気温によって一日の中で変動します。測定は脇の下や耳で測定するのが一般的で、正確に測定するには、運動後や食後を避け、測定中は体温計の位置を変えないようにしましょう。お子さまの平熱を知っておくのも大切です。



脇の下の汗を拭く。



脇の下の中央部分に体温計の先を当てる。



体温計を下から45度の角度になるように挟み、脇をきちんと閉じて数分間待つ。

耳で測る 体温計の場合

正しく測るために、鼓膜にきちんとセンサーを向けましょう。脳内温度は37～38℃あるので、脇で測るよりも高めに測定されます。また、耳垢が溜まっていると正確に測定することができないので気を付けましょう。

体調不良児情報 新しくなりました！

玄関の風除室にある『体調不良児情報』を一新しました。毎日15時の更新です。受診の際や、流行している疾患の情報にお役立てください。

